神奈川県

日帰り

金時山

きんときやま

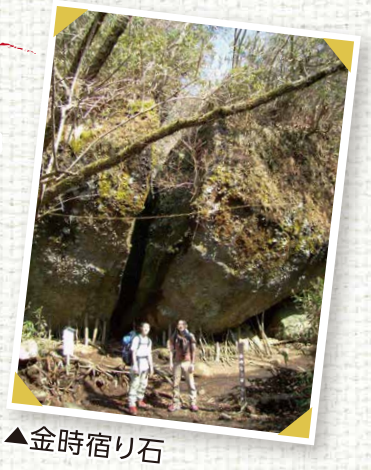
標準総歩行時間 **2時間40分**

童謡の金太郎が暮らした山

金時山は童謡で金太郎が動物たちと暮らしたと言われる山。
国道138号の金時神社入口バス停から公時神社を通り、
金時山を登頂し、長尾山を通って乙女峠バス停までを歩きます。
老若男女が気軽に楽しめるルートですが、
山頂付近は急峻で岩場が多いので気をつけて登りましょう。

▲金時山山頂の金太郎像

▲金時山山頂からの富士山



▲金時宿り石

▲公時神社の『マサカリ』

標準歩行時間・アクセス ※標準歩行時間はあくまで目安です。

ルート

日帰りコース【約2時間40分】

金時神社入口バス停(45分)→金時神社分岐(15分)→
金時山山頂(40分)→長尾山山頂(20分)→乙女峠(40分)→
乙女峠バス停

＊小屋・休憩所などの営業は、変更がある場合がございますのでご注意ください。

アクセス

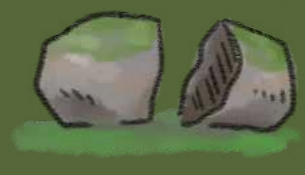
①ＪＲ東海道線御殿場駅から小田急箱根高速バスの仙石方面に乗り、金時神社入口バス停下車。

②JR新宿駅から小田急箱根高速バスで約2時間。
金時神社入口バス停下車。

見どころ

●公時神社

金時神社入口バス停で下りると、数分で公時神社があります。境内には、有名な『マサカリ』があります。記念撮影をどうぞ。



●金時宿り石

坂田公時が生まれたといわれている岩です。
２つに割れて生まれたと言い伝えられています。

●金時山頂

1,213mの山頂からは、富士山の絶景が望めます。
天気が良ければ、南アルプスも展望できます。
また、茶屋も２軒あり、ゆっくり休憩してください。
山頂からの下りには、鎖場もあります。

■注意：上の地図はあくまでもイメージですので、5万分の1以上の地図とコンパスを必ずご持参ください。標準歩行時間に休憩時間は入っておりませんので、時間配分にご注意ください。